

貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成23年8月17日観測結果

内湾の広い範囲が、DO1ml/L以下とほぼ無酸素な水塊に覆われています(図1)。この水塊は、水深が10mより深い海域では、非常に厚みを持って分布しています(図2)。盤洲は前面までほぼ無酸素状態となっていますので注意して下さい。また、風向きが北寄りになるとこの水塊が北上しますので、三番瀬でも風向きに注意が必要です。

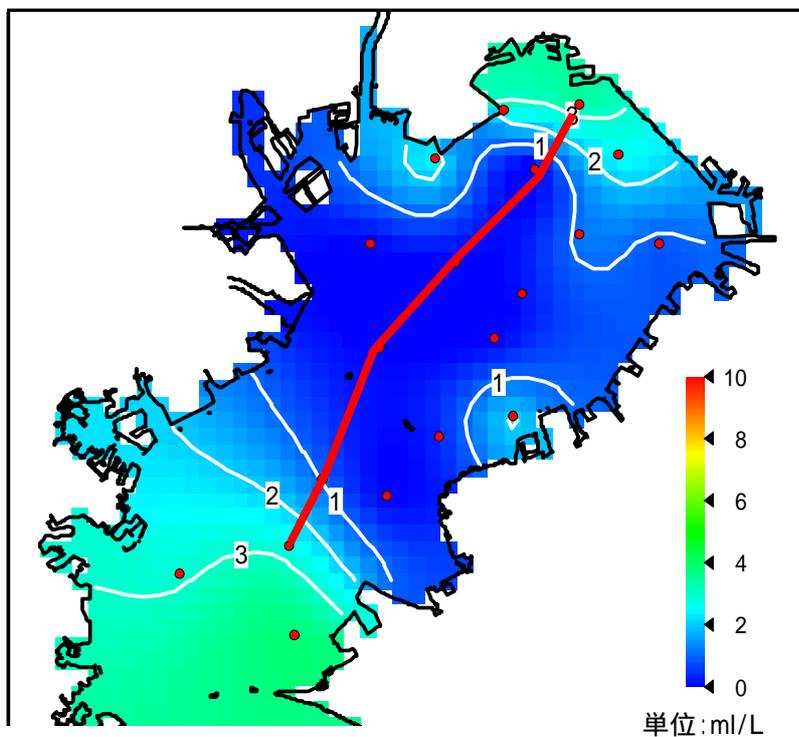


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

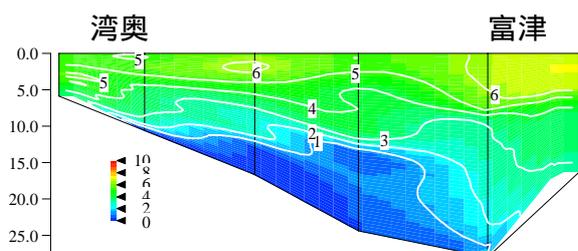


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

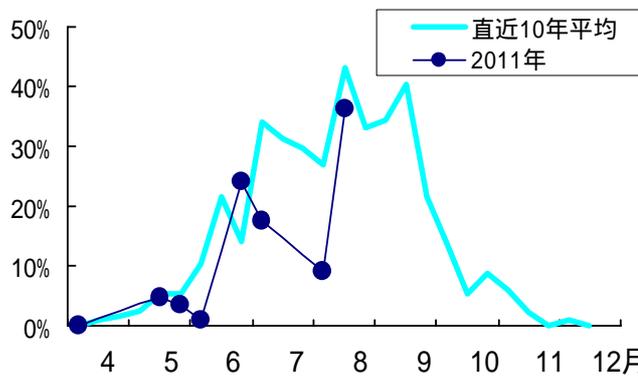


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)